

# みんなのなりた

NO. 94 2019年2月1日

発行／成田市議会  
編集／成田市議会広報広聴委員会  
〒286-8585 成田市花崎町760  
Tel 0476-20-1570(直通)  
Fax 0476-24-0336

## 平成30年12月定例会



### 主な内容

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 2 12月定例会ハイライト | 13 行政視察受け入れ状況      |
| 3 委員会審査レポート   | 13 議員研修会を開催        |
| 5 議案と審議結果一覧   | 14 市議会フォーカス[議会報告会] |
| 6 一般質問        | 16 高校生との意見交換会のお知らせ |

### 「平成31年成人式」

平成31年1月13日に成田国際空港で開催された平成最後の成田市成人式。心配された雨も上がり、晴天となりました。1,523人の新成人のうち、903人が晴れやかに参加しました。

# 成田市議会からのメッセージ

定例会審議から、くらしにかかわる可決議案、報告などをピックアップします

## 12月定例会ハイライト 26議案を可決

### 中郷ふるさと交流館の設置・管理に関する条例の制定や美郷台小学校学校給食共同調理場工事契約の締結など

平成30年12月定例会は、11月22日に招集され12月12日まで21日間の会期で開かれました。定例会の初日には、26議案が上程されました。

一般質問は、11月27日から4日間、20人の議員が登壇して行われ、12月3日からは各常任委員会、特別委員会が開かれました。

最終日には、議案26件を原案どおり可決し、閉会しました。

#### 【12月定例会の日程】

月日	内容
11月22日(木)	本会議(開会、会期の決定、全議案一括上程)
27日(火)	本会議(一般質問)
28日(水)	本会議(一般質問)
29日(木)	本会議(一般質問)
30日(金)	本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)
12月3日(月)	新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会、経済環境常任委員会
4日(火)	空港対策特別委員会、教育民生常任委員会
5日(水)	建設水道常任委員会
6日(木)	総務常任委員会
12日(水)	本会議(会議録署名議員指名、議案審議、閉会)



### 地域

改修中の中郷ふるさと交流館

### なかごう 中郷ふるさと交流館が 開館します

旧中郷小学校の跡地利用を図るため、現在、改修工事中の施設の名称が「中郷ふるさと交流館」に決まりました。市民の地域活動の支援、地域コミュニティの醸成や市民の健康づくりに資する施設として、平成31年4月1日に開館します。

(教育民生常任委員会)

### 放置自転車対策を 推進します

### 生活



放置自転車等について、駅周辺などの自転車等放置禁止区域に加え、それ以外の公共の場所においても指導や警告、移動や保管ができるように条例を改正し、良好な生活環境の確保とまちの美観維持を図ります。

(教育民生常任委員会)

# 委員会審査レポート



※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 総務常任委員会

### 一般会計補正予算、行政改革推進計画(2019～2021年度)素案

議案6件をいずれも可決しました。所管事務について2件の報告を受けました。

一般会計補正予算の歳入の主なものは前年度からの繰越金で4億1,828万8千円の増額、歳出の主なものは職員人件費等で3億4,890万8千円、民生費の私立保育園運営費支援事業等で1億5,766万9千円の増額となります。

行政改革推進計画(2019～2021年度)は、第5次行政改革大綱に基づく4期目の行政改革推進計画です。大綱では、市民満足度を重視した行政サービスの向上(質の改革)と簡素で効率的・効果的な行政経営(量の改革)の2つを基本方針として位置付け、方針に沿った推進計画により行政改革を進めてきました。これまでの改革の歩みを継続するため、2019年度から3年間の推進計画を定めます。

## 経済環境常任委員会

### アイルランドパラリンピック水泳チームの事前キャンプ、災害廃棄物処理計画の策定

議案1件を可決しました。所管事務について6件の報告を受けました。

平成30年10月26日から11月8日にかけて、アイルランドパラリンピック水



アイルランドパラリンピック水泳チームによる水泳教室

泳チームが成田市を拠点として事前キャンプを行いました。滞在期間中には成田市内中学校の水泳部の生徒を対象にした水泳教室が開催されるなど、市民との交流も図られました。

廃棄物処理法に基づく基本方針では、市町村の役割として国の指針や都道府県の計画、地域防災計画などとの整合を図りつつ、市町村ごとの計画を策定することが求められており、平成29年度に見直しを実施した地域防災計画や同年度に策定された千葉県災害廃棄物処理計画などとの整合を図り、災害廃棄物処理計画を策定しました。

## 教育民生常任委員会

### 美郷台小学校学校給食共同調理場増築工事(建築工事および機械設備工事)請負契約の締結

議案11件をいずれも可決しました。所管事務について1件の報告を受けました。

美郷台小学校の敷地内で、学校給食共同調理場の整備が始まります。配送校は成田小学校と八生小学校で、成田市内で親子方式による4番目の給食施設として、2020年9月からの稼働が予定されています。



すでに稼働している公津の杜小学校学校給食共同調理場

## 建設水道常任委員会

### 雨水管渠築造工事(並木町大久保台市道流末排水)請負契約、中台運動公園水泳プール改修事業の進捗

議案7件をいずれも可決しました。所管事務について6件の報告を受けました。

並木町大久保台地区の市道並木町大久保台1号線他7路線の流末排水となる調整池築造工事が竣工したことから、流入管渠の築造工事を行います。

中台運動公園水泳プール改修事業については、実施設計は全て終わり、現在、各種工事の発注作業を進めています。なお、改築となる管理棟や50メートルプールについては解体工事が進められます。



並木町雨水管渠築造予定地



# 委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 空港対策特別委員会

### A滑走路における早期の夜間飛行制限の緩和、内窓設置工事

#### ●成田空港のさらなる機能強化に向けた状況

夜間飛行制限の緩和に当たっては、運用時間の1時間延長に伴い、点検等の維持管理、店舗の営業時間や人員の確保、特に重要な空港へのアクセスの確保に関して、鉄道やバスの運行、従業員の勤務体系などについて新たな対応や運用の変更が必要となります。できるだけ早い時期にこれらの変化への対応を開始した上で2020年の東京オリンピック・パラリンピックを万全な体制で迎えるため、2019年の冬ダイヤから実施したいとのことでした。

A滑走路における夜間飛行制限緩和に伴い、A滑走路の夜間飛行制限緩和開始後に到来する交付時期からC滑走路供用開始前まで、周辺対策交付金の一部をA滑走路特別加算金として成田市ほか4市町に、A滑走路に係る環境対策事業を用途として、年間で総額1億円が均等配分されます。なお、周辺対策交付金を増額できるのは騒防法の第1種区域が新たに指定された後ですが、それまでは従前の交付金とは別枠で予算措置を行うことが検討されています。

内窓設置工事については、平成30年11月末現在、成田

市では対象498件のうち44件の申請がされており、今後も引き続き周知活動に努め、設置の申請に対し迅速に内窓を設置したいとのことでした。

成田空港のさらなる機能強化の今後の流れとしては、正式な事業着手には航空法の変更許可手続きが必要で、現在は地権者の方への説明と環境アセスメントに関して鋭意努力しており、空港拡張予定地のうち、約8割の土地の見通しがつき、また、環境アセスメントについては11月に準備書の手続きが終了し、今後は評価書の手続きが行われます。なお、航空法の変更許可があった後に、国による騒防法の告示と千葉県による騒特法に係る都市計画変更の告示がされることにより、騒防法第1種区域の防音工事や騒特法防止特別地区の移転補償、周辺対策交付金の増額が可能となります。

#### ●その他

成田国際空港株式会社からカーフューの弾力的運用の実施状況、2018年冬ダイヤおよび空港会社の中間決算について報告がありました。

## 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

### 公設地方卸売市場特別会計補正予算を可決、卸売市場の再整備、輸出拠点化推進事業

議案1件を可決しました。卸売市場の再整備と輸出拠点化推進事業について報告を受けました。

卸売市場の施設整備のうち、造成工事は平成31年2月末に、調整池築造工事は平成31年6月末に完了する予定です。

高機能物流棟の入居事業者については、事業者によるプレゼンテーションを行い、輸出加工エリアで6社、加工エリアで3社、ワンストップ輸出エリアで1社を優先交渉権者として選定しました。

青果部の機能強化について、成田市場の青果部卸売業者である成田市場青果の発行済み株式の70%が株式会社神明ホールディングスに譲渡されると公表されました。神明ホールディングスは、基幹事業である米穀事業の拡充に加え、近年では青果物や水産品を含めた「川上から川下まで

の食のバリューチェーン」構築に向けて積極的に事業を展開しており、今後は産地との強固な連携による集荷力の発揮などにより青果部の機能強化が期待されます。

輸出拠点化推進事業について、幕張メッセで開催された食品輸出に特化した展示商談会「日本の食品」輸出EXPOに成田市場として出展しました。成田市場水産物貿易協同組合がシンガポールで開催された「Food Japan 2018」に出展するとともに、千葉県と連携して千葉市内で開催された「バイヤー招へい商談会」やシンガポールで実施された千葉県産農水産物のトップセールスに参加しました。

#### ●その他

成田青果卸売協同組合から提出のあった要望書の内容について、執行部への確認を行いました。

# 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対

議案番号	件名 (件名は一部省略しています)	議決結果	政友クラブ							豪政会			公明党		リベラル	新風成田	共産党	志政会	虹										
			神崎勝	雨宮真吾	湯浅雅明	小澤孝一	秋山忍	荒木博	村嶋照等	石渡孝春	宇都宮高明	海保貞夫	飯島照明	小山昭	神崎利一	上田信博	青野勝行	一山真志	水上幸彦	大倉富重雄	海保茂喜	伊藤竹夫	油田清	鳥海直樹	星野慎太郎	鬼澤雅弘	荒川さくら	鶴澤治	福島浩一
◆議案																													
1	不正競争防止法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	一般職職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	成田市手数料条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	成田市立大栄幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	成田市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	成田市自転車等の放置防止に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	成田市集会施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	成田市中郷ふるさと交流館の設置及び管理に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	成田市下水道事業の設置等に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	成田市特別会計条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	雨水管渠築造工事(並木町大久保市道流末排水)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	成田市立美郷台小学校学校給食共同調理場増築工事(建築工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	成田市立美郷台小学校学校給食共同調理場増築工事(機械設備工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	市有財産の取得(厨房機器)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	成田市土地開発公社定款の一部変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	平成30年度成田市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	平成30年度成田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	平成30年度成田市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	平成30年度成田市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	平成30年度成田市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	平成30年度成田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	平成30年度成田市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	平成30年度成田市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(伊藤竹夫)は採決に加わりません。※会派名の略称は次のとおり リベラル=リベラル成田、共産党=日本共産党、虹=虹と緑

ここが知りたい！

# 一般質問

市政に関する一般質問は、11月27日から30日までの4日間行われ、20人の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約して掲載しています。

※一般質問とは議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。



## 市民・地域の声をしっかり反映させた公共交通を

1

**問** 日本共産党成田市議団が実施した市民アンケートでは、コミュニティバスやオンデマンド交通の改善、高齢者の通院・買い物等の外出支援や交通費の負担軽減を求める声が多くあった。市民の足を担う公共交通が、現状は民間事業者の運営次第となっている。交通移動の権利を保障するためにも、国と地方公共団体、民間事業者の全てが責任を持ち、協働する必要がある。今後、成田市地域公共交通網形成計画の策定に当たり、各地域や利用者の実情をしっかりと聞き取り、反映させるべきではないか。

**答** 成田市地域公共交通網形成計画の策定に向け、平成30年度は16歳以上の市民2,000名を対象としたアンケート調査を実施した。また、コミュニティバス利用者約600名に調査票を配布し、利用状況や満足度など利用者のニーズの把握を行った。基本方針などの方向性の検討段階から、パブリックコメントを活用し、広く市民の意見を伺いながら計画の策定を進めていく。

荒川さくら議員



### その他の質問

- ◆卸売市場の移転に伴う仲卸業者施設使用料の引き上げは撤回を
- ◆強権的な差し押さえではなく、親身な納税相談を
- ◆歩道の補修、公共施設のバリアフリー化を

## 2 新生成田市場整備事業

**問** 新生成田市場は、国内初の市場内に輸出手続きワンストップ機能や農水産物の加工機能を持つ高機能物流施設、情報発信機能を有する集客施設、輸出拠点機能をもった市場として再整備が進められている。新市場を活用した農水産物の輸出を促進するため、国内の他の卸売市場や関係企業との連携、海外の顧客獲得に向けた取り組みを進めているが、その成果は。また、新市場の関連食品棟の整備の進捗は。

続きワンストップ化による手続きの迅速化や事務負担軽減を評価され、サクランボや桃の輸出等について協議している。海外の顧客獲得では、フランスやドイツの市場の卸会社等と成田市場の卸売業者が覚書を締結するとともに、多くのバイヤーとの関係を構築した。今年度も場内事業者と展示商談会に出展するなど取り組みを継続している。また、関連食品棟の整備は、現在の管理運営事業者と協議中で、同者が既存事業者との調整および施設整備に向けた準備を進めている。

神崎勝議員



**答** 他市場の先進事例を参考に水産物仲卸業者による輸出組合が設立された。東日本の生産地・出荷地等へのヒアリングでは、輸出手

### その他の質問

- ◆成田空港のさらなる機能強化
- ◆三里塚記念公園の管理運営

### 3 道徳教育は、いじめ防止にどうつながっていくのか



海保茂喜 議員

**問** いじめは、いつでもどこでも起こり得ると同時に、どの子どももいじめの被害者にも、また加害者にもなり得るのが特徴だ。いじめをなくせるのは、教師でも親でもなく子ども自身で、いじめず、いじめを許さず、自ら律する勇気と自立心を備えた子どもの育成こそ、いじめを防止する決め手だと思う。しかし、特別の教科道徳がいじめ防止に直結するかは疑問であり、深く考え議論する道徳教育はいじめ防止にどうつながるのか。

**答** いじめを未然に防いだり、仮に発生したときに自分たちで解決できる力をつける

ことは、道徳教育の目標そのものにつながる。道徳の教科化に当たり、答えが一つではない道徳的な課題を一人一人の児童生徒が自分自身の問題として捉え、自分や他者の課題に向き合う中で、考え議論する道徳への転換を図っている。善悪の判断、他者への理解や思いやり、命の尊さなどについて深く考え、児童生徒の心を育むことでいじめ防止につながると考える。

**その他の質問**

- ◆騒音地域住民から見た成田空港のさらなる機能強化
- ◆地域共生社会の実現に向け地域包括ケアシステムを深めるには
- ◆今こそ教える体制の再考をすべきでは

### 東海第2原発の再稼働中止、原発ゼロ基本法成立を

**問** 東海第2原発は運転開始から間もなく40年を迎える。もし重大事故が起きれば、その被害は関東一円に及ぶ。現在、茨城県内世論の6割から7割は再稼働に反対しており、再稼働中止では全国で唯一、立地自治体である東海村のほか隣接する5市にも再稼働の事前了解権を与える安全協定が日本原子力発電株式会社との間で締結された。また、野党4党は平成30年3月、共同で原発廃止、エネルギー転換を実現するための原発ゼロ基本法案を国会に提出した。東海第2原発の事故が起きれば、成田空港を含めた地域経済への損失は甚大で、中止、廃炉が最善ではないか。

**答** 東海第2原発が新規規制基準適合に伴う稼働および運転延長をするには、日本原子力発電株式会社と茨城県および周辺6市村で締結している協定により、各自治体から事前に了解を得る必要があると承知している。今後も東海第2原子力発電所および原発ゼロ基本法案の動向について注視していく。

**その他の質問**

- ◆A滑走路の運用時間延長、2019年10月実施方針の撤回を



鵜澤 治 議員

### 5 避難行動要支援者の取り組みと個人情報保護



鳥海直樹 議員

**問** 改正災害対策基本法に基づき、国は市町村に避難行動要支援者の名簿作りを義務付け、個別支援計画を作るよう求めている。内閣府の指針を受けた上での避難行動要支援者への取り組みは。また、避難行動要支援者同意者名簿は高齢者を狙った詐欺事件につながる可能性が高いと思うが、個人情報保護の考えは。

**答** 避難支援等関係者に対する名簿情報の提供に同意した方について、避難行動要支援者同意者名簿を作成し、避難支援等関係者に情報提供している。平成30年11月1日現在、6,473名が登録要件に該当し3,354名が同意し

ており、現に災害の発生やその恐れがある場合には、本人の同意なく情報提供することができる。また、同意者については、避難時の配慮事項や避難経路などを記した避難行動要支援者個別計画登録台帳の作成を進めている。避難支援等関係者には守秘義務があることを周知し、情報共有の範囲を必要最低限とし、名簿は施錠可能な場所への保管を徹底することをお願いしている。今後も関係者に対して十分な周知を行うなど、個人情報保護に努めていく。

**その他の質問**

- ◆子どもの遊び場の整備
- ◆公設卸売市場新築工事の入札と延期による影響

# 6

## 道路整備における国や千葉県との連携は

**問** 通学路になっている国道で、道路脇の土砂が歩道部分にかかり、通行スペースが狭くなる危険な状況があった。成田市内に同じような箇所が多く見受けられるが、国や千葉県との連携による道路整備について伺う。

**答** 国道、県道の交通安全等の改善要望は、市民から直接のほか、地区や自治会、学校などからいただいて、毎年、警察署や道路管理者である千葉国道事務所、千葉県成田土木事務所に伝えている。また、安全点検については、千葉県が主体となり成田市や警察署も参加して現地の安全確認を実施しているほか、通学路に

おいては、改善要望のあった箇所について、教育委員会、警察署などの関係機関

と合同で点検を行い、道路施設の改善を目的とした通学路交通安全プログラムを実施している。今後も引き続き、これらの取り組みを通して、国・千葉県と連携を図っていく。



村嶋照等議員



### その他の質問

◆生活道路の拡幅整備の進捗状況

## 男女共同参画の取り組みは

会津素子議員



**問** 国会や地方議会の女性議員を増やすため、男女の候補者数が均等になることを目指し、国や地方公共団体の責務や政党等への努力を促すことが定められた政治分野における男女共同参画推進法が誕生したが、成田市の取り組みを伺う。

**答** 男女が社会の対等な構成員として、その個性と能力を十分に発揮し、職種に限らず活躍できるよう、男女共同参画施策を推進している。政策や方針を検討するに当たり、女性の視点からの意見を十分に反映させ、意思決定の場における女性の数を増やしていくことは重要であると認識している。性の固定観念にとらわれることなく、女性もさまざまな場面に進出できるよう、意識の啓発に引き続き努めていく。



### その他の質問

- ◆成田の自然を生かし活用するグリーン・ツーリズム<sup>(注1)</sup>の可能性は
- ◆平成31年度から配分される森林環境譲与税の用途は
- ◆ふるさと納税による寄付金の用途を可視化すべきでは

(注1)グリーン・ツーリズム…農山漁村地域で自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型余暇活動

## 北千葉道路の整備状況と押畑まで開通後の問題点は

鬼澤雅弘議員



**問** 北千葉道路に関して、国道408号の既存住宅7軒の前面の、いわゆる機能補償道路<sup>(注2)</sup>が整備されていくとのことだが、平成30年11月23日に開催された北千葉道路の説明会で多くの方から車のすれ違いができないくらい狭く不便だという意見があった。現在、住民は直接国道に出られるのに、整備後は出られなくなるのは問題だと思うが、見解は。

**答** 機能補償道路築造については千葉県の事業であり、現在は工事中のためすれ違いができないようにみえるが、完成後はすれ違いのできる道路になると伺っている。また、その道路から直接国道に車が出られるよう出入口を設置することについては、警察署との協議が必要となるので、今後検討していきたいと伺っている。



押畑付近の北千葉道路

### その他の質問

- ◆区・自治会の加入促進策と一括相談窓口の設置の必要性
- ◆A滑走路運用時間の1時間延長開始までにとる施策は
- ◆騒音地域住民のための地域振興策についての今後の計画は

(注2)機能補償道路…事業により分断される生活道路の機能を補償する道路のこと

# 9

## より安全なまち 成田を つくるために



石渡孝春  
議員

**問** 安心して暮らすことができるまちにするには、防犯カメラの果たす役割は大きいと考える。防犯カメラの必要性および重要性についての見解は。また、現在の設置状況と今後の設置予定は。

**答** 防犯カメラの設置は、映像が手掛かりとなり犯人検挙につながることや、新たに発生する犯罪の抑止効果もあるなど、防犯対策の重要な施策の一つとして考えている。成田市が管理する街頭防犯カメラは、犯罪抑止重点地区を中心に80台設置しており、平成30年度は5台の設置を進めている。平成31年度も、自治会や商店会などから要望のあった箇所を中心に、警察署と協議し、必要性が高いと判断した5カ所を候補とし、防犯まちづくり推進協議会の承認を得た後に設置する計画である。



### その他の質問

- ◆区・自治会等からの防犯灯の設置要望への対応
- ◆自転車の安全利用
- ◆児童生徒の不登校

# 11

## 自転車通行空間の確保

大倉富重雄  
議員



**問** 平成29年5月1日に自転車活用推進法が施行され、自転車の活用について政府として総合的・計画的に推進するため自転車活用推進本部が設置された。同法には、自転車専用道路等の整備をはじめとする15項目を基本方針として示し、重点的に検討、実施すべきとされている。最近、市民の方から、自転車専用道路の計画は成田市にはあるのか、自転車とぶつかりそうになったなど、対策を求める声が



自転車通行空間の確保が必要な歩道

寄せられた。そこで、自転車通行空間の確保についての考え方を伺う。

**答** 今後の自転車通行空間整備に当たっては、歩道のない狭隘な路線も多く存在し、課題はあるが、引き続き、歩行者と自転車利用者が安全で快適に過ごせる環境の実現を目指し、整備方針に基づき整備を進めていく。

### その他の質問

- ◆消費税対策のプレミアム商品券・軽減税率
- ◆高齢者施策としての生涯大学校、シルバー人材センター、地域サロン
- ◆成田赤十字病院の位置付け

## 子どもの インフルエンザ 予防接種の 費用助成を

# 10



一山貴志  
議員

**問** 千葉県内では、各自治体の独自事業として、子どものインフルエンザ予防接種の費用の一部を助成している自治体が増えている。受験生に限定した費用助成を行っている自治体もあり、成田市においても同じような取り組みを検討する必要があると思うが、見解を伺う。

**答** インフルエンザ予防接種は、個人が発病による重症化を防ぐために、自発的に接種するものとして行われている。受験生などにインフルエンザをうつさないためには、同居する家族などが予防接種を受けることが勧められており、手洗いやうがいの徹底に加え、不必要な外出を控えるなどの対策も有効である。成田市では、予防接種法に基づいた予防接種を実施していることから、個々の状況に応じて予防接種の必要性について判断をお願いしたい。



### その他の質問

- ◆2020年オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み
- ◆都市ボランティアの人材確保と活用
- ◆訪日外国人の安全対策

# 12 NARITAみらいプランにおける経済施策の強化

青野勝行  
議員



**問** NARITAみらいプランは、市民ニーズを反映させた素晴らしい総合計画だが、経済面や企業の意見を反映できるのか疑問だ。成田市には空港関連企業、工業系企業、参道の商工業など多くの企業があり、企業が抱える不満やニーズを反映できる施策や、シンクタンクや有識者の意見を踏まえて経済を考える機関が必要だと考える。今後、国はPFIやPPPの積極的な導入を進める方針で、企業に魅力ある成田市を考えて方向性を示すべきではないか。

ら、経済的な観点からの施策立案を図ることは重要と捉えており、空港を中心とした人や物の移動の円滑化や空港関連産業、先端産業の集積等を進めるとともに、新生成田市場や大学付属病院、新駅構想を核とした空港周辺地域における新たなまちづくり施策の推進を図っていく。また、地域未来投資促進法に係る基本計画を今後策定し、経済波及効果をもたらす地域経済牽引事業を促進することで、市内経済の一層の活性化と成田のさらなる魅力向上に努めていく。

**答** 成田市の持続的な発展のためには、市内企業等のさらなる成長が不可欠なことか

**その他の質問**

◆成田空港との共通ビジョンの必要性

# 旧老人福祉センター跡地の利活用

13

**問** 旧老人福祉センター跡地の利活用についてどのように考えているのか。また、当該用地に介護を必要とする高齢者のための施設建設について考えはあるのか。

することとしているが、市有財産の有効活用の観点から、当該用地



旧老人福祉センター跡地

への民間事業者による介護施設の設置も含めて、今後、資産経営推進委員会の中で検討していきたい。

**答** 旧老人福祉センター跡地の利活用については、平成30年2月に設置した、市有財産の有効活用や公共施設の適正配置などについて検討する資産経営推進委員会において、全市的な行政需要や地域ニーズなどに配慮しながら、民間活用も含めて検討していきたい。また、介護施設の整備についても、これまで用地確保も含めて民間事業者の施設整備案を公募・選定

**その他の質問**

- ◆地震や豪雨への災害対策は
- ◆ラストナイトイン成田の展望は
- ◆夜間飛行制限の緩和実施までに行うべき対策は

神崎利一  
議員



# 14 公共施設等総合管理計画による計画的な管理

水上幸彦  
議員



**問** 公共施設等総合管理計画に基づき、大栄支所の移転や保健福祉館の施設利用見直しが行われる予定だが、新地方公会計整備による公共施設の減価償却、類似施設の統廃合、財政健全化・見える化について、市の考えは。

る。また、新地方公会計制度の導入に伴い、コスト情報等が見える化されたことから、財



移転後の大栄支所受付窓口

政状況を市民に公表し、財政の透明性を高め説明責任を果たすとともに、公共施設等総合管理計画の基本方針に基づき、公共施設等の適正配置をし、健全な財政運営に努める。

**答** 公共施設等を総合的に管理する視点から減価償却費は、償却資産の取得から経過を把握できる資産老朽化比率の指標等を、老朽化対策の優先順位等を検討する際の情報として活用している。類似施設の統廃合は、施設評価制度に加え、新地方公会計制度で得たコスト情報等の客観的データを参考に総合的な判断をす

**その他の質問**

- ◆成田空港のさらなる機能強化に関する取り組み
- ◆市防災計画による施策
- ◆交通弱者対策

# 15 成田富里いずみ清掃工場の処理能力

雨宮真吾 議員



**問** 平成24年10月の供用開始から、成田富里いずみ清掃工場の可燃ごみの処理量は年間計画処理量を約1割上回る状況で推移している。そのため、事故や定期修繕の名目で発注されたごみ処理外部委託で、平成26年度からの4年間で約6億5,300万円を支出、平成30年度の予定経費を含めると約7億5,000万円の支出である。新設時の処理能力、将来予測に見誤りはなかったのか。また、今後の対応は。

**答** 新清掃工場の計画段階で、国や千葉県のごみの減量の目標とも整合を図りつつ、将来のごみ量の目標を定めてきた。新清掃工場

は資源物の回収によるごみの減量化を進める計画で整備した施設なので、建設時の処理能力等に誤りはなかったと考えるが、資源物の回収は進まず、ごみは逆に増えていることから、処理量超過搬入ごみについて外部処理を委託している。市民にごみ減量化へ理解・協力をいただくためのPR等の努力が足りなかったと考え、今後もさまざまな機会を通じて、減量化に向けて取り組んでいく。



成田富里いずみ清掃工場

# 子どもたちの冒険遊び場「プレーパーク」の常設化を

16

**問** プレーパークとは、子どもたちが自分の責任で自由に遊ぶということをモットーにし、大きな公園の一角をより積極的に子どもの遊びに活用しようとして生まれた遊び場である。子どもたちが日頃することができないたき火や泥遊び、木登りなどの遊びをすることができ、子どもたちの好奇心を通じて得られるさまざまな体験や交流から、自主性、主体性、社会



千葉市の常設型プレーパーク「子どもたちの森公園」

性、コミュニケーション能力を育むことを目的としている。成田市においても常設型プレーパークの必要性を感じているが、見解を伺う。

**答** 現時点では、常設のプレーパークを設ける計画はないが、市民団体等がプレーパークを開催する際には、周知活動への協力などは継続して行っていく。

**その他の質問**

- ◆障がい者(児)福祉の現状は
- ◆成田市青少年劇場の事業者選定と開催方法は
- ◆市民ミュージカルへの支援は

星野慎太郎 議員



# 17 2020オリ・パラメダルプロジェクトの取り組みは

油田清 議員



**問** 2020オリンピック・パラリンピックの「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」とは、金・銀・銅の全てのメダル約5,000個を、家庭や職場で眠る家電いわば都市鉱山という電子ごみを分解し、有効な金属を取り出してつくり出すものであり、成田市を含む全国の90%を超す自治体が参加している。個人でできるリサイクルによって、環境問題だけではなく2020大会に間接的に参加できる素晴らしい取り組みだと思うが、現状を伺う。

**答** 成田市ではピックアップ回収された小型家電は、メダルプロジェクト参加認定事

業者に有価で売却しており、売却した小型家電から回収された金属がメダルプロジェクトに向けて提供されている。広報なりたや市のホームページ、ごみ分別アプリでの通知機能などを活用して、携帯電話やスマートフォンを黄色いごみ袋に入れることで、プロジェクトに参加できることを呼びかけていく。市民・事業者・行政が一体となり、さらなるごみの減量化と資源化に向けて取り組めるよう、積極的に意識啓発や広報活動に努めていく。

**その他の質問**

- ◆子ども医療費助成を高校生まで拡大すべきでは
- ◆教職員の働き方改革に向けて検討委員会の設置を

# 18 農産物の輸出に向けたGAPの推進は

福島浩一 議員



**問** GAP認証の取得は、消費者に安心・安全な農産物を供給する農業者にとって必要なことだと考える。新生成田市場の輸出拠点化を目指す成田市は、農業者に対して、GAP認証の取得に向けた推進を行うべきではないか。

**答** 近年、欧米をはじめとする農産物の輸出相手国の需要者からは、取引要件として国際水準のGAP認証を求められることが多く、さらに国内の需要者からも、食の安全や環境保全への関心の高まりを背景として、国際水準を満たす農産物への期待が高まっている。しかし、認証取得や更新の手続きに要する時間や費用が

必要となることなどから、国内で普及が進んでいない。成田市では、GAP制度の認知度が低い現状を踏まえ、市内農業者を対象に研修会の実施を予定しており、制度の重要性や認証取得の必要性等について理解を深めてもらい、疑問点や心配ごとなどを聴くことで次の支援策につなげ、市内農業者の意識の醸成と取り組み意欲の向上を図りたい。



# 19 ごみ出し困難世帯への「ふれあい収集」を

荒木博 議員



**問** ごみ集積場までごみを持って行くことのできない高齢者や独居でのごみ捨てを頼める人がいないなど、自力でごみを出せなくなったごみ出し困難世帯が全国でも多く、既に一部市町村等では、高齢者ごみ出し支援「ふれあい収集」等が開始されている。全国の自治体で、従来の廃棄物処理体制から高齢化社会に対応した廃棄物処理体制へシフトしていく必要性が生じており、廃棄物処理の課題と今後の方向性やあり方を検討し、施策の立案を進める必要がある。具体的な取り組みや「ふれあい収集」について協議しているのか。

**答** 「ふれあい収集」については、千葉県内では千葉市や我孫子市などで行っており、今後、庁内関係部署で情報を共有しながら具体的な取り組みについて調査・研究していく。また、成田市環境審議会においても議題としていきたい。



## その他の質問

- ◆災害等の避難行動要支援者
- ◆コミュニティ事業補助金

# 20 将来負担比率低減に向けて

秋山忍 議員



**問** 国家戦略特区が持ち上がった平成25年の成田市の市債残高は約444億円、将来負担比率は60.3%であり、豊かな財政状況と財政指標に余裕があったからこそ、大学誘致も含めた国家戦略特区事業等、大規模事業も行う決断ができたと思う。将来大きな地方創生事業のチャンスが来るかもしれないが、不況により税収が落ち込むことも考えられる。今後は、今般行ってきた大型の地方創生事業の成果に力を全力で傾注し、将来に向けていかなる社会情勢にも対応できるように、将来負担比率を低くする方向にかじを切るべきではないか。

**答** 市民サービスの水準を維持しながら、既存施設の有効活用や長寿命化を検討することで、引き続き新規借入額の抑制に努めたい。そして、成田市行政改革推進計画に計上された取り組み事項を着実に実践することで、新たな財源の確保やより一層の経費削減を図るとともに、実施計画を指針として適正な予算を編成し、今後も将来負担比率の低減に向けて、健全で計画的な財政運営に取り組んでいきたい。

## その他の質問

- ◆合併の総括
- ◆生活排水対策

## 全国から成田市議会へ

# 行政視察受け入れ状況

平成30年1月から12月までに、全国から17団体、147名の議会、議員が成田市の特徴ある取り組みの行政視察に訪れました。視察された団体を紹介します。

### 平成30年 行政視察の受け入れ状況

視察日	団体名(委員会・会派等)	人数	視察内容
1月29日	茨城県つくば市議会 議員団	8人	オンデマンド交通
2月5日	兵庫県川西市議会 飛行場対策周辺整備調査特別委員会	9人	騒音・環境対策
2月15日	福島県矢吹町議会 公共施設等調査特別委員会	18人	公津の杜複合施設(もりんぴあ こうづ)
4月13日	千葉県山武市議会 議員団	3人	病児・病後児保育事業
5月9日	栃木県さくら市議会 広報委員会	9人	議会だよりの編集等
5月22日	福岡県大牟田市議会 総務委員会	10人	シティプロモーション
5月23日	福岡県福津市議会 議会広報調査特別委員会	7人	議会だよりの編集・発行
7月4日	宮崎県小林市議会 広報広聴委員会	10人	意見交換会と議会広報
7月19日	岐阜県恵那市議会 総務文教委員会	10人	小中一貫教育の取り組み
7月25日	兵庫県たつの市議会 議会広報調査特別委員会	8人	議会情報のPR(議会だよりの編集・発行・ホームページおよび議会映像の配信等)
7月26日	大阪府泉南市議会 空港等まちづくり対策特別委員会	7人	成田国際空港の活性化 市および市議会からの要望活動の状況
7月27日	沖縄県那覇市議会	1人	公共施設白書 参道を含めた市街地整備
7月31日	千葉県八街市議会 議員団	12人	議会基本条例
10月10日	大分県竹田市議会 社会文教常任委員会	6人	自治体新電力事業
10月17日	和歌山県海南市議会 総務委員会	10人	地域公共交通
10月24日	兵庫県伊丹市議会 飛行場問題対策特別委員会	18人	騒音・環境対策 成田空港のさらなる機能強化
12月18日	千葉県佐倉市議会	1人	中台運動公園体育館アリーナ冷暖房機設備

## 議員研修会を開催

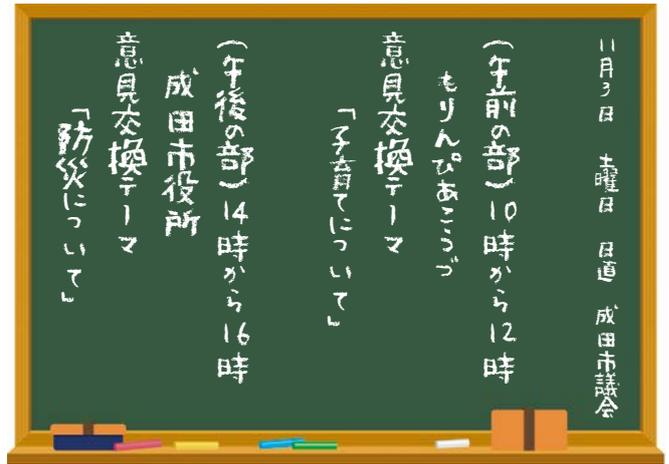
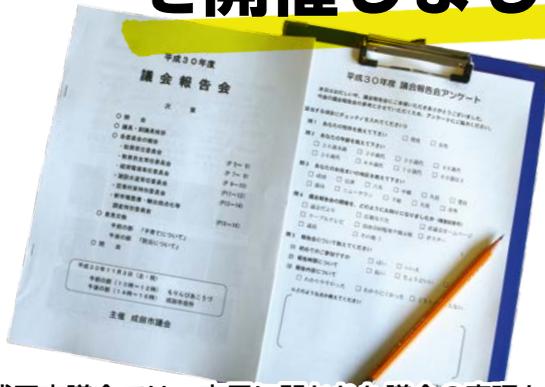
成田市議会議員団では、議員の資質向上、議員活動の向上を目指し、研修会を行っています。

平成30年11月20日には、「防災と危機管理 期待される市町村議会の役割」をテーマに、明治大学名誉教授の中邨 章氏なかむらあきらを迎えて開催しました。



# 議会報告会

## を開催しました



成田市議会では、市民に開かれた議会の実現を目指し、議員が定例会における議案の審議経過と結果の報告や、参加者された市民の皆さんとの意見交換を行う「議会報告会」を毎年開催しています。

今年度は、11月3日(土)に市内2会場で開催しました。参加いただいた市民の皆さん、ありがとうございました。

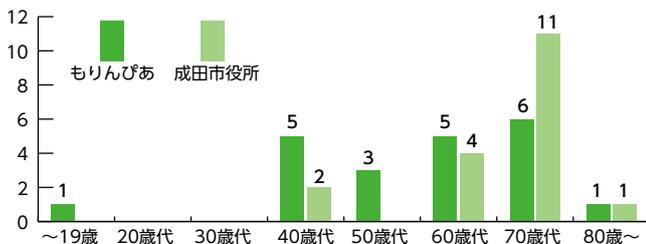


### 議会報告会当日の流れ

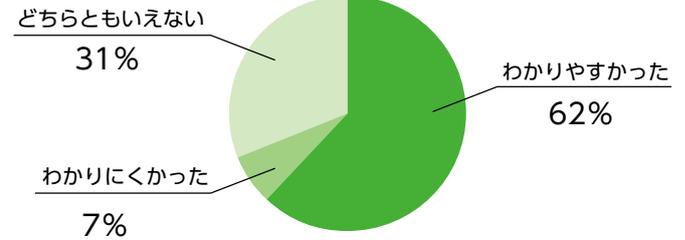


### アンケートから

#### 年齢



#### 報告内容



#### 参加者の声

- 意見交換では複数の議員の意見を聞くことができ、時間が足りないほどだった。今後も参加したい。
- 多くの議員と話す機会があり、有意義であった。

- 年配者だけではなくもっと若い市民が参加できるようになれば良いと思う。
- 参加者の意見が、その後どう扱われるのかわかると良い。

# 委員会報告

各委員会より、議会における議案の審議経過および結果等について報告しました。

## ■ 常任委員会

総務：学校跡地利活用事業、国家戦略特区推進事業  
教育民生：待機児童解消への取り組み  
経済環境：ごみ処理の現状  
建設水道：ニュータウン中央線整備事業、空家等対策推進事業 他

## ■ 特別委員会

空港対策：成田空港のさらなる機能強化  
新市場整備・輸出拠点化等調査  
：要望活動、委員会活動・成果、今後の事業スケジュール 他



# 意見交換

3つのグループに分かれて、参加者の皆さんと意見交換を行いました。  
多くの貴重なご意見をありがとうございました。

学校跡地の利用を活発にするには、交通アクセスが重要だと思う。トランジットの外国の方や市民の利用が増えると思う。

食育の一つとして、学校跡地を活用した農業体験プログラムがあるといいと思う。

愛光園の跡地を、市民広場として利用できないのか。上下水道も整備されているので、災害時にも利用できると思う。

中学校への自転車通学時の事故が多いので、安全に通学できる環境を整備してほしい。

JR成田駅参道口のロータリーについて、通勤通学時間帯は送迎の車両で渋滞し、乗降場が機能していない。

若い人が参加しやすい議会の意見交換会を行ってほしい。

市民の皆さんのさまざまな声を聞くことができ、大変有意義な時間となりました。  
委員会の報告資料や参加された皆さんからの質疑・意見等については、市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

成田市議会  
議会報告会ページ▶



## 高校生との意見交換会を開催します

成田市議会では高校生に、市議会に関心をもってもらい、また議会の側も若者の意見を聞く機会を作ること  
を目的として、平成28年度より高校生との意見交換会を開催しており、今年度も下記のとおり開催いたします。  
この意見交換会では、市議会の仕組み等の説明のほか、議会クイズ、意見交換などを予定しています。一般の方  
も傍聴できますので、ぜひご来場ください。



■日時／平成31年3月25日(月)  
午後2時～4時

■会場／成田市役所議会棟3階  
議場および委員会室

※傍聴を希望される方は当日直接会場へお  
越しください。

※詳しくはホームページをご覧ください。



## 新成人の晴れ姿がスマートフォンで見られます

スマホアプリ「COCOAR2」をインストールして、  
本紙の表紙にかざすと、撮影に協力いただいた新成人  
の皆さんの笑顔のスライドショーが始まります。

成田の未来を担う若者の表情をぜひご覧ください。

成田市議会ホームページに掲載された議会だよりか  
らも、読み取ることができます。



アプリアイコン



iOS・Android対応

※見ることができる期間は2020年1月31日までです。ご了承ください。



## コーヒータイム



私たち広報広聴委員会は、議会だよりをはじめ議会報告会や高校生との意見交換会などさまざまな取り組みを  
行い、市民に開かれたわかりやすい議会を目指しています。議会だよりの作成に当たっても、難しい法律用語を  
市民にわかりやすく説明するため、「話し言葉で書き、書くように話す」を基本に、多面的・多角的な視点で物事  
を捉え、議論をし、編集をしています。わかりやすい表現で説明するというのは、当たり前のごとで、一見簡単  
そうに見えますが、相当な訓練と工夫、そしてノウハウが必要とされます。ピタゴラスの定理で知られる古代ギ  
リシャの数学者・哲学者の名言に「多くの言葉で少しを語るな、少しの言葉で多くを語れ」というのがありますが、  
これは説明責任が注目を集める現在、政治に関わるもの全てに要求されるテクニックだと思えます。

広報広聴委員 海保茂喜

3月定例会は、**2月8日(金)** 開会予定です。

「成田市議会だより」についてのお問い合わせは、議会事務局へ。

〒286-8585 成田市花崎町760  
TEL 0476 (20) 1570  
FAX 0476 (24) 0336

成田市議会

検索